

Medical Specialist

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

vol. **15**
2014. 冬

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

2014年 第15号 発行=NPO 法人民陵協議会 事務局 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 TEL: 022-717-7817 制作・印刷=株式会社インセント

成田徳雄 先生

気仙沼市立病院 脳神経外科

感謝と信頼 ～我以外、皆師なり～

気仙沼市立病院

Kesen-numa City Hospital



【病院概要】

病院長	安海 清
所在地	〒988-0052 宮城県気仙沼市田中 184 番地
TEL	0226-22-7100
FAX	0226-22-3121
E-mail	shomu@kesennuma-hospital.jp
URL	http://www.kesennuma-hospital.jp/
病床数	451 床（一般病床 447 床・感染症病床 4 床）

【診療科目】 18 診療科

内 科	心療内科	呼吸器科	消化器科
循環器科	小児科	外 科	整形外科
脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科
眼 科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科	放射線科
麻酔科	歯科口腔外科		

【教育指定】 学会認定研修施設

（内科・消化器病・消化器内視鏡・小児科・外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科）

【研修の特色】

気仙沼市立病院では地域完結型医療の実践を目指した医療を展開しています。地域医療研修では今後の医療のあるべき方向として在宅医療を含めた病診連携に重点を置き、近隣の特徴のある施設での研修を用意しています。また、院内の研修においても当院は症例が豊富なので積極的に診療に関わることによって高い技術の習得が可能です。これらにより、医師として必要な基本的知識・技能及び倫理観・態度・習慣を身につける事が出来ます。1年目にプライマリーケアを行なうために必要な基本的診療技術や救急蘇生などを習得し、十分に救急対応が出来る事を目標とします。また、1 年目の3ヵ月は将来専門とする科を 3 ヶ月研修することも可能とし、早期のキャリア形成を積極的に援助します。2年目は将来専門とする科を中心に研修を行い、地域医療研修では病診連携・在宅医療に重点を置いた研修を行いその意義を習得します。選択必修科の精神科は気仙沼市内の協力型病院で十分な指導が受けられます。小児科・産婦人科についても十分な指導体制であり将来の専門とする科への動機付けになることが期待されます。

■ 研修病院タイプ 基幹型

■ マッチング 参加

■ 詳細はHPへ

<http://www.gonryo.com/guide/miyagi/kesennuma.pdf>

【学生へひとこと】

当院は気仙沼市内における唯一の総合病院であり、周辺地域の南三陸町・岩手県南部の患者さんも来院し、対象人数が大変多い病院といえます。したがって、教科書的な疾患から希有な疾患まで多くの症例、多くの手術を経験できるため、教育的には大変勉強になる病院です。さらに最新の医療機器もそろっており、up-to-data なテクニックも実際に体験し修得できる環境にあります。

【地域自慢】

海沿いのため新鮮かつ味も格別な海産物が豊富にあり、なかでもサメの水揚げは世界一で、フカヒレを基調とした料理はこの地域の特産物になっております。美味しい寿司屋が多いのもこの地域の自慢です。



NPO 法人民陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通して研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援しています。個人・団体の正会員、賛助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail

info@gonryo.com

臨床研修に関する情報は HP をご覧ください。

民陵協議会HP ▶ <http://www.gonryo.com>



■ 安兵衛

気仙沼市民病院のすぐそばで、仕事帰りに寄るにはぴったりなお店。リーズナブルな価格設定ながら、気仙沼の海の幸を堪能できて、地元の人が集まる憩いの場です。焼酎と刺身が美味しく、日々の楽しみとなっています。



■ 泰平館

店主が馴染みのカツオ漁船から仕入れるカツオ料理が美味しい地元の寿司屋さんです。病院からも近く、ランチもやっています。小部屋もあり、よく利用させていただいております。



■ 五十鈴神社

気仙沼市民に愛されている神社が五十鈴神社です。美しい気仙沼の海に浮かぶ島にあり、初詣はもちろん七五三や婚礼まで、地元市民が節目に訪れる場所です。



■ 福よし

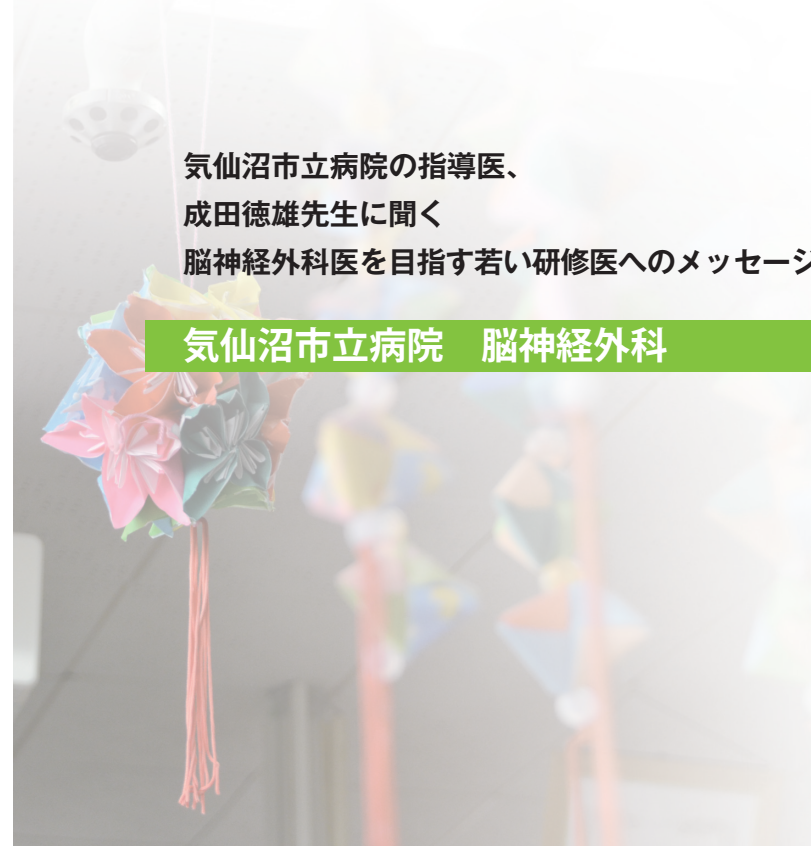
料理漫画「美味しんぼ」で何度も紹介されている銘店。特に喜知次の焼き物がオススメで、魚焼き専用の囲炉裏で、炭火でじっくりと焼き上げた焼き魚にはただただ感動です。魚から落ちる油や、囲炉裏に刺す串の角度、炭火の強さの見極めなど、徹底的にこだわった仕上げでいただけます。「美味しんぼ」の中で「日本一の焼き魚」と評された絶品を楽しめます。病院の打ち上げ、宴会で使わせていただいております。

成田 徳雄先生

気仙沼市立病院の指導医、
成田徳雄先生に聞く
脳神経外科医を目指す若い研修医へのメッセージ。

気仙沼市立病院 脳神経外科

感謝と信頼 ～我以外、皆師なり～



気仙沼市立病院での研修について
気仙沼市立病院では実践的な研修に力を入れています。若い先生であつても多くの経験を積ませる方針です。また、決して大きい病院ではありませんが、医師同士の仲がよく、スタッフどうしの連携をしっかりと取つて、気持ち良く仕事ができます。見学やレポート中心ではなく、実践型の研修ですから、例数が多いのもあり、若いときに必要な手術などの経験を十分に積むことができます。

歓迎され、暖かい雰囲気の中で研修医として生活できます。
気仙沼という土地柄かもしれませんが、患者さんの移動は少なく、一人の患者さんをしっかりと最後まで診ていけることも大きな特徴となっています。

感謝と信頼

東日本大震災では、全国から気仙沼に参集した多数の医療者から、物心両面の多くのご支援をいただき、また様々なご指導もいただきました。がらの医療でありました。混乱し複雑化した現場において、毎日異なるチーム編成でありながら、情報と共に思いを共有しあいながら、医療を遂行できました。ただただ

感謝と信頼

「感謝」の気持ちでいっぱいです。通常の医療現場では「安心・安全」が大切とされますが、大規模災害の医療現場ではそうはいきません。「一番大切にしてきたのは「信頼」でした。医師同士の信頼関係はもちろん、薬剤師・栄養士・看護師・ハピリスタップ他との信頼関係の構築できたことで、災害という厳しい状況下においても医療の実践が可能となりました。また、患者さんと医師の信頼関係も構築できたことも、災害医療をより良い方向へ持っていくことができた要因と思っています。

質問 1. 医師としてのモットーは？

感謝と信頼

質問 2. 医師を目指す人へのメッセージ

共にはびまほう

く医療を提供していけるシステムを構築中です。
共に学びましょう
災害時は特にそうでしたが、正解というものの存在しません。誰かが何かを教えるといった一方通行的な話は何も生みません。何が正解なの

か？何が正解に近いのか？何がベストなのか？一緒に学び一緒に良い答えを出せるような研修を心がけています。お互いが共鳴しながら、わからないことがあれば、みんなでも対峙し、乗り越え、実践していく。これが大切だと思っています。是非いっしょに学びましょう！

「感謝」の気持ちでいっぱいです。通常の医療現場では「安心・安全」が大切とされますが、大規模災害の医療現場ではそうはいきません。「一番大切にしてきたのは「信頼」でした。医師同士の信頼関係はもちろん、薬剤師・栄養士・看護師・ハピリスタップ他との信頼関係の構築できたことで、災害という厳しい状況下においても医療の実践が可能となりました。また、患者さんと医師の信頼関係も構築できたことも、災害医療をより良い方向へ持っていくことができた要因と思っています。

正統的周辺参加

研修医の皆さんは、最初は実践的共同体（状況・環境・組織）の周辺にいます。学習とは何を誰から学ぶということではなく、共同体の中で実践を繰り返し、多くの参加者とふれあいながら、組織の中心に向かつて立ち位置を変えていくことを学習と考えます。

我以外、皆師なり

吉川栄治の宮本武蔵という小説の中の言葉です。震災で支援を受けた側として、多くの支援者から幅広く多くの事を学びましたし、それを地域の医療に還元していくことも私の務めだと考えています。どのような状況、どのような立場になったとしても、常に周囲の人々から学ぶという姿勢を大切にしています。

地域医療の実践的共同体

実践的共同体とは、関係者が集団への具体的な参加を通して、実践を通して共に学び、共に支えあい構築されていくコミュニティを指します。災害医療の現場で、お



海野先生

伊師先生

病院選びは迷いましたが、充実した研修内容と、復興の手助けになると考え、気仙沼市民病院にしました。
病院の規模は大きくありませんが、その分、早い段階で多くの仕事を任せていただけます。様々な困難にも、医師としての責任感を持ちながら研修を進めていけるので、とても良い病院だと思っています。

忙しい毎日を過ごしていますが、地元の人々に歓迎され、病院の雰囲気もよく、充実した研修生活を送れています。期待通りかそれ以上の経験が積めます。楽しく一緒にやっています！



研修医 voice